

# 弱小ブログのアフィリエイト戦略

## ブログの段取り力 Part1

**TokoAruga.com**

Copyright © 2017 by TokoAruga.com. All rights reserved.

### 著作権について

- 「弱小ブログのアフィリエイト戦略」（以下このEbook）の著作権は作成者に属します。
- このEbookは個人の利用範囲でプリントアウトしてご利用ください。
- このEbookの電子ファイル、印刷物の再配布を禁じます。
- 全文、一部であってもこのEbookを複製し、有料・無料にかかわらずセミナーやネット上での再利用を禁じます。
- このEbookの内容について作成者の許可無く、転売、複製、転載、流用等することを禁じます。

### 免責事項について

- このEbookの内容はすべての個人に該当するものではありません。作成者は結果や成果について保証しておりません。
- このEbookを利用したことにより生じるいかなる損害・損失・結果について、当ブログおよび作成者は一切責任を負いませんのでご了承ください。
- Ebookの内容・情報は許可なく訂正・変更・削除する場合がございます。
- 可能な限り正確な情報、役に立つ情報を記載するよう心がけておりますが、必ずしも掲載されている情報の正確性・信頼性等を保証するものではありません。

TokoAruga.comを運営している有賀透子です。弱小ブログのアフィリエイト戦略、ブログの段取り力をダウンロードしてくださりありがとうございます！

このeBookは、「関連記事を内部リンクでつなげる」ことにこだわり、ブログアフィリエイトを効率よくやるための“ブログの段取り力”を身につけて、効率よくブログでアフィリエイトをしようというテキストです。

早く楽して稼げる方法やアフィリエイトサイトのやり方を説明しているわけではありません。何も特別なことではなく、言われてみれば当たり前だけど、ブログでアフィリエイトを始めたばかりの方には気が付きにくいことです。もしなるほど！と思ったことがあれば今日からでもブログに取り入れてみてくださいね。

アフィリエイトリンクについて：このEbook内のリンクの一部はアフィリエイトリンクになっています。詳しくは[サイトポリシー](#)と[私のアフィリエイトをする時のルール](#)をお読みください。

# 目次

---

<b>1</b>	<u>ブログ段取り力とは</u>	pg. 5
<b>2</b>	<u>内部リンクのやくわり</u>	pg. 6
<b>3</b>	<u>ブログ段取り力とアフィリエイト</u>	pg. 8
<b>4</b>	<u>関連記事のアイデアを出す方法</u>	pg. 13
<b>5</b>	<u>記事タイプ別アフィリエイトのやり方</u>	pg. 19
	<u>おまけ・まとめ・お願いとか</u>	pg. 30

# 1

## ブログ段取り力とは？

初心者ブロガーへのアドバイスで

1. とりあえず（3ヶ月で）100記事書く
2. その後によく読まれている記事をリライト
3. 関連記事を内部リンクでつなげる

この1から3を繰り返すというのがあります。

特に初めてブログを書く人は、とりあえず100記事書いて、読みやすい記事の書き方を覚える。その後リライトして関連記事を内部リンクでつなげていく。これはまったくその通りだと思います。

でも、ただやみくもに100記事を書いてあとから内部リンクでつなげるよりも、最初から内部リンクで記事どうしをつなげるつもりで関連記事を書いた方が効率が良いと思いませんか？

最初から内部リンクをつけるように段取りをしながら関連記事を書いていく。

これがこのEbook伝えたいことの基本の一つです。

# 2

## 関連記事をつなげる内部リンク

内部リンクとは、ひとつの記事からそのブログの他の記事へのリンクを貼ることです。外部リンクとは、自分のブログ以外の他のブログへのリンクです。

### 内部リンクの役割

- 読者にひとつでも多くの記事を関連記事を紹介する
- Google先生にこのブログが何のブログなのかをきちんと伝える
- 読んでもらいたい記事（アフィリエイト記事）に読者を誘導する

**1番は読者のため。**ある記事を読んでいる人が興味を持ちそうな記事、その人に役に立ちそうな記事を紹介する。ブログ内をわざわざ検索して読んでくれる人は少ないですから。役に立ちそうな記事は、関連している記事内で紹介するほうが読者に優しいブログです。

**2番めはGoogle先生がブログのことをよく知ってもらうため。**Googleのクローラーは、内部リンクをたどりながらブログ内を巡回して、そのブログが何について書かれているのか情報を集めてデータベースに蓄積します。

Googleのクローラーが行かないページ（内部リンクが少ないページ）は、Googleに見つけてもらいにくくなります。逆に内部リンクがしっかりしていれば、多くの記事をGoogleに見つけてもらいやすくなります。

3番めは、書き手の都合です。読んでもらいたい記事（アフィリエイト記事）に読者を誘導するため。関連記事などからアフィリエイト記事へリンクを貼って読者を誘導します。よくあるのが、記事上や下におすすめ記事としてアフィリエイト記事を紹介しているパターン。

関連記事どうしを内部リンクで効果的につなげることはとても重要です。ただし全く関係ない記事同士をむやみに内部リンクでつなげてあまり意味がありません。

関連性のない記事を紹介しても、そもそも読者がそのリンク先の記事に興味がない。Googleは関連のない記事がバラバラつながっているだけと判断する（専門性の低いサイトだと認識されやすい）。読者が興味のないアフィリエイトサイトは見向きもされない。

内部リンクは関連している記事どうしをつなげるのが基本です。

まとめると、「関連記事どうしの内部リンクは重要」なので、最初から関連記事どうしをまとめて書いて、内部リンクをつけるようにブログの段取りをする。

これがこのEbookの「ブロガーのブログ段取り力」です。

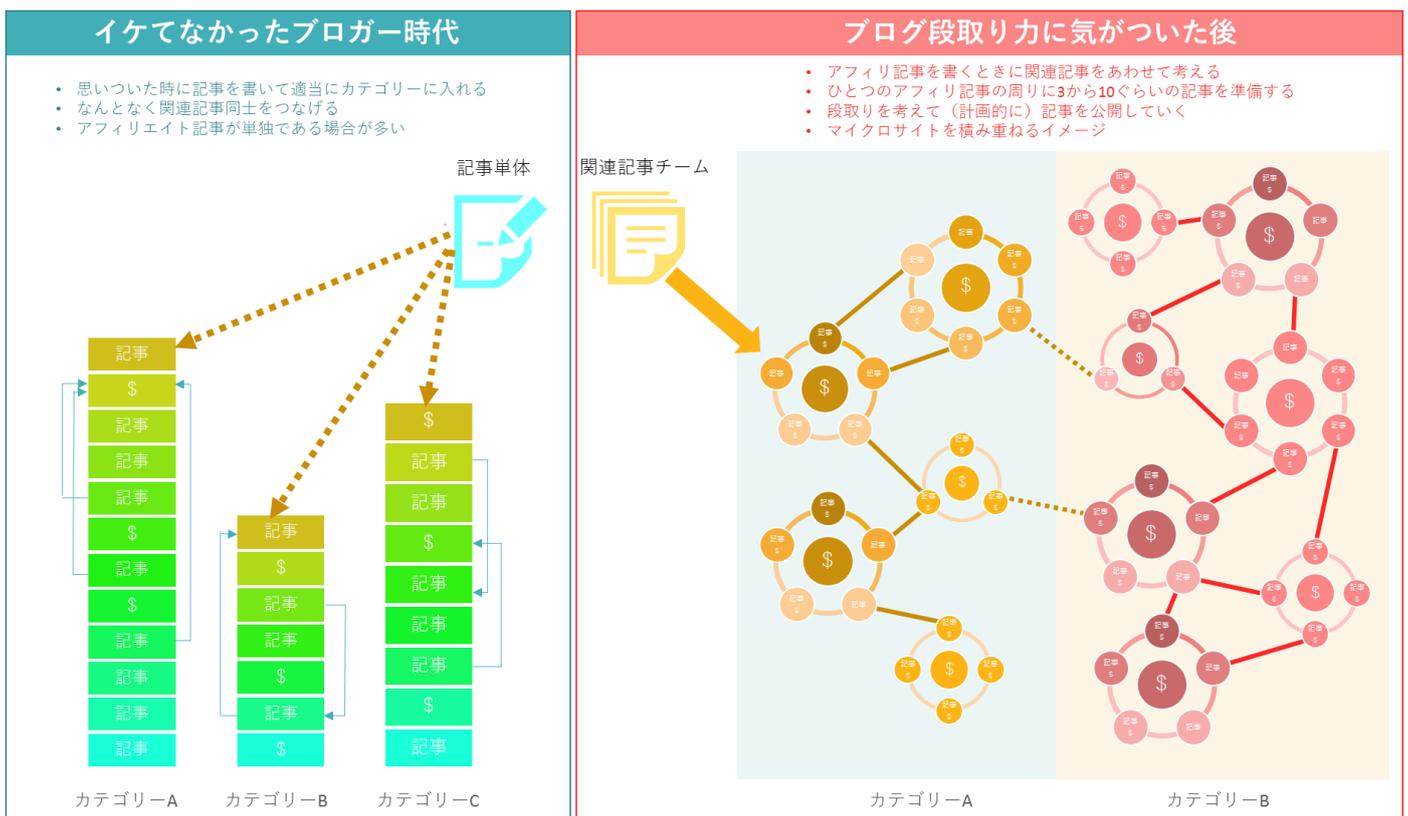
# 3

## ブログ段取り力とブログアフィリエイト

ブログの中のアフィリエイト記事の王道といえば、レビュー記事とかトリセツ系の記事、ノウハウ系の記事です。気に入った商品やサービスをおもいきり紹介する記事ですね。アフィリエイトがしやすい記事なので私もよく書いています。

一つのアフィリエイト記事を書く時に関連記事も合わせて考えるのが、ブログアフィリエイトのブログ段取り力です。

まったく稼げていなかった時のブロガー時代と今のブログに対するイメージを図にするとこんな感じです。\$がアフィリエイト記事です。

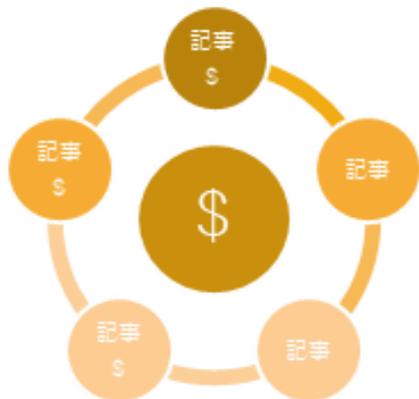


イメージが伝わりました？

イケてなかったときは、その時、その時に思いついたことをブログ記事にしてみました。ブログってもとが日記なので、その日のことを書くというイメージが強かったんですね。

ブログ、特にアフィリエイト記事を書くときは段取り力が重要だ！と気がついてからは、アフィリエイト記事を書くときは関連記事も一緒に書いて、ひとつの関連記事チームで仕事をしてもらうようになりました。

ひとつひとつの丸がひとつの記事です。中心 (\$) がレビューやトリセツ系、ハウツー系のメインのアフィリエイト記事です。



中心の女神（アフィリ記事）を守る  
5人の勇者（関連記事）でネットの  
世界で戦う！

その周りで関連記事がチームとしてバックアップ（集客）しています。もちろん関連記事の中にもアフィリエイトリンクを入れる記事も入れていない記事もあります。テーマによりますが、最初にアフィリエイト記事を考えるときは3記事から10記事を1チームにしています。（多すぎると書くのが大変で途中で飽きるのです。個人の裁量とテーマで決めてください）

アフィリエイトサイトが100記事以上の大規模なサイト、ミニサイトが30-100記事ぐらいの小規模のサイトとすると、ブログアフィリエイトは、3-10記事のマイクロサイトを積み重ねる感じですね。

アフィリエイトサイトやミニサイトは、完成形（サイトの設計図）を最初に考えてサイトをつくっていきますが、ブログアフィリエイトでは全体の完成図ではなく、パーツ、パーツを一つずつ組み合わせて自分の好きな形に仕上げる感じです。最終的にどんな形になるかは、できてからの楽しみ。

ブログのこの自由さが好きです。

このように関連記事でチームを組んでアフィリエイトをするメリットは、

- レビュー記事1本で勝負しなくても良い（チームで勝負した方が強い）
- キーワードを増やせる
- 複数のページをアフィリエイト記事の集客に使える
- アフィリエイトリンクの数を増やせる（もちろん関連記事にもアフィリエイトリンクをつけます）
- 意味のある内部リンクの数を増やせる
- SEO的にも検索で上がりやすい（？これはよく分かりませんが私の印象です）

メリットしかないので、1記事単独で戦っていたら勝てません。デメリットは時間と手間がかかること。ここに手間をかけられるかどうか勝負です。

レビュー記事の競合が強くても、キーワードを少しずらした関連記事が検索であれば、そこからレビュー記事に導線（内部リンク）をひくことができます。

というか、レビュー記事単独で、弱小ブログが勝負しようとしても、なかなか勝てません。せっかく書いたレビュー記事（アフィリエイト記事）に集客するためにも関連記事を書くことが大切です。

内部リンクを増やす=>アフィリエイト記事への集客です。

最初の頃は、レビュー記事でアフィリエイトリンクをつけて、広告を貼ったらもう売れたも同然。アフィリエイトなんて簡単、簡単！とっていましたが、これは大間違い。

これだけでは、集客もできないうえ、アフィリエイトリンクの絶対数が足りません。

関連記事の中にもレビューで紹介している商品のアフィリエイトリンクをさりげなく、でもしっかりとつけます。関連記事を書くとアフィリエイトリンクの数も自然に増えます。

ここまで書いたことは、雑記ブログでは意識しないとなかなかできません。でも専門ブログは、テーマを絞っているので意識しなくても関連記事が多く、結果的に段取り力のあるブログが自然にできるので強いんですね。

A photograph of a desk setup. In the foreground, a gold-colored stapler with clear acrylic accents sits on a white notebook. To the left, a succulent with thick, green leaves is in a white, textured pot. A pen with a black tip and a gold-colored body is visible in the background. The background is a plain, light-colored wall.

## 4. 関連記事のアイデアを出す方法

# 4

## 関連記事のアイデアを出す方法

稼いでいるブロガーさんは関連記事を書くのがうまいです。

「関連記事を書く」とよく一言で言いますが、レビュー記事を書いたらどんな関連記事をかけば良いのか思いつきますか？

ブログを始めたばかりのころは、レビュー記事を書いたらもうそれネタでがない。同じネタで記事を書いてはイケないとすら思っていました。

これ、大きな誤りです。大・大・大誤解です。

逆に関連記事を書かないと利益につながりません。

成功しているブロガーさんのブログをよく読むと、ほとんどの方が同じネタで何個も記事を書いています。よく1つのネタでここまで書けるなあと尊敬する人もいます。

もちろん、それぞれの記事の中で同じアフィリエイトの商品を何回も紹介しています。利益を出しているブロガーさんは、アフィリエイトリンクの絶対数も多いんですね。

## 関連記事は「3つの時系列」×「15の記事タイプで考える

ここでレビューを書いた記事の関連記事ってどう書くの？とさっきから思っているブロガーさん、安心してください。誰でも関連記事のアイデアを簡単に出す方法を説明します。

ポイントは時系列と記事タイプ。

3つの時系列とは、

- その商品やサービスを購入する前
- 商品やサービスを使っている時
- 商品やサービスを使った後

15の記事タイプとは、ブログでも記事にしたので詳しくはそちらを読んでもらうとして、ここではリストにしますね。

- レビュー記事
- トリセツ系記事
- ハウツー系記事
- 体験談
- 失敗談

- やってみた・つくってみたレポ
- 報告書
- ビフォー・アフター
- くらべる記事
- オピニオン
- これからの予定・やりたいこと
- リスト
- シリーズ化
- ブログ内まとめ記事
- Wikipedia記事

です。それぞれの記事タイプの詳しい説明は[ブログ記事](#)を読んで下さいね。

この時系列と記事タイプを組み合わせを考えるとレビュー記事の関連記事が書きやすくなります。

その中から、商品やサービスに合わせて書きやすそうなものを最低2つ、多くて9つぐらい書きます。これで記事数が3 - 10のマイクロサイトの1ユニットができあがります。

## 「3つの時系列」×「記事タイプ」で考える関連記事の例

実際に関連記事を書くときのアイデアはこんな感じになります。

### 商品やサービスを使う前

- ・ 失敗談や困っていたこと（サービスや商品を買おうと思ったきっかけの話）
- ・ 買いたいモノリスト（夢ものがたり）
- ・ 買いたいモノ、検討中の製品比較（くらべる記事）
- ・ 買う前の心配事、悩みとか（ここで読者の共感を得られると無敵！）

### 商品やサービスを使っている時

- ・ レビュー記事（オリジナルで楽しく書いてくださいね）
- ・ トリセツ系記事（自分の記事内で全部説明できるぐらい）
- ・ ハウツー系記事
- ・ 体験談
- ・ くらべる記事（AとBの比較）
- ・ 使っているもの一覧（リスト）

## 商品やサービスを使った後

- 体験談（こんなところが変わった。失敗談が成功談になれば完璧）
- 失敗談（それはそれでアリ）
- 報告書（こんなに数字があがったよ。こんなサービス使ったよ）
- やってみた・つくったレポ（キッチンツールを使ったつくレポ）
- 詳しい使い方のコツ（購入者向けハウツー）
- ビフォー・アフター
- 似たサービスや商品のリスト記事
- レビュー記事のまとめ記事
- オピニオン（アフィリエイト記事の関連テーマ）

実際には1つの記事について1つの記事タイプというわけではありません。私のブログ記事でも、ネガティブ体験談+商品レビュー記事とか、組み合わせもいろいろです。

もちろん他の方法で関連記事のアイデアをだしてもOKです。やりやすい方法でアイデアを出してくださいね。

関連記事のうち1つはネガティブ系の記事をいれると、なんとなく信頼度が増す気がします。私だけ？ネガティブな記事は、なぜか読みたくなるものですし。



## 5. 記事タイプ別アフィリエイトのやり方

# 5

## 記事タイプ別アフィリエイトのやり方

記事タイプ別にどういう感じでアフィリエイトをするのかアイデアを紹介します。

### レビュー記事

これは説明は必要ないですね。みんなだいすきな商品のレビュー。直接商品を紹介できるので、多くのブロガーさんが書いています。できるだけ使っている状況がわかるように書く、写真を有効に使うのがポイント。

写真は撮ったままをブログに載せるよりも、明るくしたり色目を調整してのせます。私は手っ取り早くするときは、無料のネット写真編集ツールの[PickMonkey](#)を使っています。

(ハイここで私のミス2つ。PickMonkeyのアフィリエイトプログラムに参加していません。PickMonkeyの使い方の記事を書いていません。これを前もって準備するのがブログアフィリエイトの段取り力ですね。反省！！)

### トリセツ系の記事

これもレビュー記事と同じく直接アフィリエイトがしやすい記事です。ソフトやツールなどウェブ上のサービスの使い方や登録の仕方などが多いですね。

ウェブサービスは他の人も書いていることがあるので、念のため検索してどのくらいの情報があるのかはチェックします。多くの人が同じことを書いていても、内部リンクで集客できるので、アフィリエイトプログラムがあるときなどは、必ず自分で記事を書きます。（パクってはだめですよー）

## ハウツー系の記事

これは、使っているサービスや商品よりも、その使い方やノウハウが中心の記事です。身近なところでは、ガスレンジの掃除の仕方のコツだとか、時間マネジメントだとか。

この記事でのアフィリエイトは、商品やサービスはサラッとリンクをつける。たとえば100円、200円の商品でもAmazonにあればリンクをはります。文章の途中でも最後でもいいですが、使っている道具の一覧を箇条書きなどでリストします。

たとえば掃除の仕方ブログであれば、愛用の掃除道具、洗剤などをAmazonにアフィリエイトできますね。

Amazonなどでは、読者が紹介した製品以外の製品を買ってもコミッションが入るので、どんなに安いものでもリンクを貼っておいて損はないです。

## 体験談

これは、レビューで紹介している商品やサービスを使ったことで起きた変化などです。やりやすいのは、英語とか転職などの美味しい？（わりと利率の高い）サービスの紹介。

今英語を使ってこんな仕事ができているのは、この英語のオンラインコースをとったからとか。転職した後の人生が変わったのは、この転職サイトのおかげとか。

商品やサービスよりも、あくまでも自分の体験で変わったことに注力して記事を書き、アフィリエイトリンクをさらっとつけます。もちろん、詳細はレビュー記事へと内部リンクを貼ります。

## 失敗談

とくに有効なのは、ある賞品やサービスを使う前のネガティブな状況を書くこと。少し前の自分が悩んでいたことなどを記事にします。

例えば転職を考えてうまく行っていない時のこと、英語が伸び悩んでいた時のことなど。このコンプレックスを克服したのは、XXXにであってから。みたいな流れになります。これをレビュー記事の中で書いてもいいし、レビュー記事は別にしてもOKです。

これからサービスを使うのであれば、悩み告白をした後でこんなサービスを使おうと思っていますと紹介します。ここもあくまでサラッと。その後に実際に使ってから商品やサービスのレビュー記事を書いて内部リンクを貼ります。

関連記事の中でも失敗談などのネガティブは強力です。

## やってみた作ってみたレポ

これはかなりおいしいアフィリエイトの関連記事です。

レビューした商品を使って実際に作ったものなどを書けるので、製品によってはいくらかでも記事を増やせます。

**特にキッチンツールのアフィリエイトには最強。** レビューしたキッチンツールをつかって、人気メニューをつくるのがポイント。「XXXXを使ってつくるクックバッドで人気の時短メニュー5選。忙しい共働き家庭のお助け！」という検索されそうなキーワード（人気・クックバッドなど）を盛り込んだ記事ができます。

「今話題のXXXをアフィリエイト商品をつかってやってみた・つくってみた」こういう感じで、キーワードを変えながらどんどん記事を増やせる。これ最強。という私は、料理が苦手なレビュー記事をかいてもつくレポほとんど書いていません。まあ、向き不向きもあるということで。

つくレポのなかでは、さらっとアフィリエイトリンクを貼ることと、レビュー記事へ内部記事リンクをしっかりとつけます。

そのほかクラフト系、手作り系の記事では、こんなのつくったよ！とつくった作品の紹介だけに終わりがちですが、作っている過程もすこし記事にします。とくに使っているツールや材料、お気に入りのお店などを紹介してアフィリエイトができるものはアフィリエイトにします。これもサラッとすれば、とても自然。

もちろんアフィリエイトしているもの、していないもの両方とも紹介します。材料やツールはアマゾンなどで簡単にアフィリエイトができるの始めやすい。ブログにすでにそういう記事があれば、作り方&材料を書き加えるだけなので、すぐに始められますね。



## 報告書

これは、数字でビフォー・アフターを比べるタイプです。

ブログでよくあるのは、ブログ運営報告ですね。ブログ運営報告は、私のブログ運営報告を読んでもらえばわかるように、アフィリエイトが自然に？できる記事です。

運営報告は良くも悪くも読まれやすい記事なので、自分が実際に使っているサービス、役に立っているサービスを成果と一緒に紹介します。この時に調子に乗ってペタペタとバーナーをつけまくると、広告臭がプンプンするのでバーナーは控えめに。シンプルなテキストリンクでも十分です。

## ビフォー・アフター

これはレビュー記事やハウツー系の記事でもよくつかわれるタイプ。レビューの記事に入れてもいいし、別記事にしてもいいです。

そうじや片付け系のビフォー・アフターなら、使った商品や買ったお店をさり気なくアフィリエイトします。あくまでもビフォー・アフターが記事の中心でアフィリエイトリンクはおまけです。

## くらべる記事

同じようなサービスを使ったことがあるなら、レビュー記事とは別にA vs Bの比べる記事にします。AとBのミニレビューのような記事ですね。

これは商品やサービスを使う前でもできます。

似たようなサービスのうちどっちにしようか下調べをするときありますよね？その調べたことを記事にして、これを買おうと思いますとアフィリエイトします。

もちろん買った後にはレビュー記事を書いて、内部リンクを貼ります。

## オピニオン系の記事

この手の記事でアフィリエイトを直接するのはトピックにもよるけどちょっと難しいです。どちらかというとなしで内部リンク用の記事。私は、**ブログの信用度を上げるための記事（ブログの肥やし）**という位置づけにしています。

関連する本をアフィリエイトするとか、文章中でアフィリエイトしているサービスにサラッと触れるか、アフィリエイト記事を紹介するとか。

## これからの予定・やりたいこと

これからの計画や予定の記事を書く時に、使いたいもの買いたいものをアフィリエイトします。あくまでも、使う予定のあるものを紹介します。

この記事のメインは予定ややりたいことなので、商品紹介はサラッとくどすぎないように気をつけます。つい紹介したくなりますが。

よく見るのは、インテリア系のブロガーさんで部屋のインスピレーションボードを作るタイプ。

ここのお店のこの椅子と棚、棚の上に飾る絵はこんな雰囲気。という感じで自分の部屋のイメージをあつめてアフィリエイトしています。もちろん、その後に似たような製品をかって**実際に模様替えをした記事を書きます**。（←メインのアフィリエイト記事はこちら）

予定のアフィリエイト記事ばかりを書いて、実際になにもやってないとすぐに信用をなくすので、予定や計画でアフィリエイト（広告っぽくなる）はたまにやるぐらいがちょうどいいです。

## リスト

これもアフィリエイト記事ではよく見ますね。同じようなサービスや商品をリスト化して紹介するタイプ。複数の似たようなサービスを簡単に紹介している記事はよくみかけます。

ただそれだけだとイマイチパワー不足。同じブログ内にそれぞれの詳しいレビューがあって内部リンクでつなげているといいチームになります。

詳しい情報はXXXXへといって外部リンクで紹介するのはもったいない。できるだけ自分のブログ内に詳細記事か関連記事を書いておきます。（←段取りね）

## シリーズ化

これは時間のかかるプロジェクトをシリーズ化します。例えば家のリモデリングだとか、就活だとか。

同じサービスや製品を繰り返しアフィリエイトできるうえ、前後の記事への内部リンクもばっちりです。

## ブログ内まとめ記事

おなじカテゴリーのレビュー記事や同じ製品やサービスなどをつかったつくレポがたまってきたら、ブログ内のまとめ記事にします。

まとめ記事は検索にも強いし内部リンクもばっちりです。わたしのブログでは、妊娠記録とベビーグッズレビューのまとめ記事をつくっています。まとめ記事の中で直接アフィリエイトはしなくても、アフィリエイト記事への導線がしっかりと引けます。まとめ記事はこまめに作りたい記事です。とこいつつできていない。

## Wikipedia記事

これは内容によるかな。この手の記事はほとんど書かないのでわかりませんが、正直あまりアフィリエイト向きではないです。ネットで調べただけのことを記事にすると、どうしてもXXXXらしいです。とかXXXXXと言われています。という言い回しが多くなりがち。

この商品はとても役立つらしいです。ばっかりの記事って信用されないですよ？読んでも、ふーんあっそで終わって面白くありません。なので、私はほとんど書きません。

以上が記事タイプ別のアフィリエイトのやり方です。

アフィリエイト記事といっても、レビューやトリセツのように直接商品を紹介する記事ばかりではありません。

ポイントは、どんな関連記事とチームを組ませるかというところ。ここは、読者の気持ちになって考えるのが一番です。



## おまけ：アフィリエイトプログラムのこと

このEbookでは、アフィリエイト記事の組み立て方を説明しました。次の問題は、どんな製品をアフィリエイトするのか？ですよね。

私の場合はあくまでも自分が使っているサービスや商品を中心にしていて、利益率が高い商品をねらってアフィリエイトはしていません。ブログは信用商売です。長く続けられるブログを運営を目指すなら地に足の着いた記事を書くことが確実です。

紹介している商品もアフィリエイトのあるもの、ないもの両方とも紹介しています。自分が使っているもののうち、家族や友人、職場の人にもおすすめできるものだけをブログで紹介しています。これが楽しく気持ちよくブログでアフィリエイトをするコツです。

ブログの利益率の高い低い使っているアフィリエイトプログラムによるところが大きいです。

たとえばアマゾンだと5%前後の利益率なので、1万円の利益をえるには20万円ぐらいの売り上げが必要です。利益率20%のプログラムなら、5万円の売上で1万円の利益がでます。

少ないPVで利益率を上げているブログは、利益率の高いアフィリエイトプログラムを紹介していることがほとんど。利益率が高い、儲かっているとツイッターで宣伝しているブログのおすすめ記事は、たいていアフィリエイト記事。そういうところからアフィリエイトプログラムのアイデアを得るのも一つの方法です。

ブログアフィリエイトをしてみたいけど、どんなテーマのブログにしたらよいか迷っている方は、私が見つかった[ブログテーマを見つける7つの質問](#)を参考にしてみてください。

このブログ段取り力EbookのPart IIでは実践編としてもうすこし具体的に

1. ほとんどのブログでやりやすい最初につくるアフィリエイト記事
2. 私のブログ記事をつかってブログの段取りの具体例

を書く予定にしています。

このEbookの下書きで9000字近くあったので、2つに分けました。書き上げたらメールで連絡するのでお楽しみに。

## ブログアフィリエイトの段取り力まとめ

### ブログアフィリエイトの段取り力のポイント

- ・ 内部リンクでつなげることを最初から考えて記事を書く
- ・ アフィリエイト記事（レビューやトリセツ）を書くときは、関連記事とチームを組んで勝負する
- ・ 1つのアフィリエイト記事に対して関連記事を2つから9つぐらい用意する
- ・ 関連記事にはアフィリエイトリンクをいれることとアフィリエイト記事への内部リンクをつける
- ・ 意味のある記事どうしを内部リンクでつなぐ
- ・ 関連記事のアイデアは時系列×記事タイプで考える

私は、レビュー記事と関連記事をまとめて書いています。同じテーマの記事はまとめて書くと情報収集もいちどですむし、アフィリエイトリンクの管理も簡単なので効率がいいです。とくに今までブログに書いていない新しいテーマを書くときはまとめて書いたほうが検索でも順位が上がりやすい（気がします）。

### これから直ぐにできること

#### ・ すでにレビュー記事やトリセツ系の記事がある人

→よく読まれているレビュー記事から関連記事を追加して内部リンクを貼る

## ・ 検索で高い順位に表示されている人気記事がある人

→その記事で何かアフィリエイトができるか考える

→人気記事の関連記事でアフィリエイト記事を書き内部リンクで誘導する

## ・ 誰にでもできること

→よく読まれているトップ10の記事でアフィリエイトができるか考える

→トップ10のうちアフィリエイト記事があるなら関連記事を追加する

→トップ10のうちアフィリエイト記事でない記事には、関連記事でアフィリエイトができるか考える

## ・ これからブログを始める人、まだ始めたばかりの人

→ブログの基本的な書き方（読みやすい書き方）を練習する

→アフィリエイトは、メインのアフィリエイト記事&関連記事のチームで考える

ここまで読みながら、関連記事のアイデアが何個か浮かんできましたか？すぐに関連記事を書いてレビュー記事に内部リンクを貼りたくてうずうずしてききました？

ブログ段取り力をつかったら成果がでたよ！という方、ぜひぜひ報告してくださいね。という私はEbookを書いたりしてるので、ブログを書く時間が、、、。

## もっとブログアフィリエイトのことが知りたい人へ

私のFacebookでは、海外の女性（プロ）ブロガーのブログ運営報告や、ブログアフィリエイトのノウハウをシェアしています。また、私のブログ記事の裏話できなことを書いています。もっとコアなブログアフィリエイトの情報が知りたい方は[Facebookページ](#)をフォローしてくださいね。

### 海外でブログアフィリエイトを始める方法

- [海外でWordpressでブログを始める方法](#) (TokoAruga.com)
- [私がブログを書くときの愛用ツール](#) (TokoAruga.com)

### ブログアフィリエイトを学べる本&オンラインコース

- [How To Blog For Profit: Without Selling Your Soul](#)

アメリカの女性ブロガーさんの教科書的な本。手っ取り早く仕事としてのブログ運営のことを学ぶならこの本。私も最初の頃に読みました。

- [Building a Framework](#)

アメリカのインテリアブロガーさんのオンラインコース。ブログの基本から応用まで全体を学ぶならこれが一番おすすめ。Ebookとビデオで自分のペースで学ぶオンラインコース。[このコースの詳しい内容](#)はこちらに書いています。

## ブログアフィリエイトの専門テキスト

- [Affiliate Marketing for Bloggers](#)

インテリアブロガーのTashさんのブログアフィリエイトのノウハウ本。もと弁護士さんだけにわかりやすくブログでアフィリエイトをするときのノウハウを説明しています。アフィリエイトの基本から、彼女が使っているアフィリエイトプログラムの紹介まで。おうちのことをブログに書きたい方は特に参考になるアフィリエイトプログラムが紹介されています。Ebookとビデオのオンラインコース。The Fundamentals Courseが基本編です。

## ブログ運営論のおすすめ記事

- [無謀でごめん！実績がなくても「海外でブログを仕事にする」ためのブログを運営する5つの理由](#)
- [「憧れの素敵なブログをビジネスとして運営して利益を出す方法」はどこで学べるの？](#)
- [海外在住、ブログで稼ぎたいけどアイデアがない！ビジネスブログの具体的なテーマを見つけるための7つの質問](#)
- [ブログに本気。日記ブログから卒業するための5つのステップ](#)
- [ビジネス・副業としてブログを運営すると決めた駆け出しブロガーの私がブログを辞めないためのマインドセット。半年後の自分への覚書](#)

## おねがい

最後をお願いします。

ブログ運営報告にも書きましたが、このブログは吹けば飛んでしまう弱小ブログです。みなさまの応援Tweetの一つ、FacebookのLikeやフォローの一つがとても、とても励みになります。

このEbookの内容がすこしでもお役にたったよ！という方は、ツイッターで[@ArugaMamaUS](#)にメンションをいれてEbookの感想を一言もらえるとめっちゃめっちゃうれしいです。

このEbookのPart IIでは、ここまで説明したことを具体的な例をつかって説明する予定です。続きも読みたいという方がいれば、Twitterで[@ArugaMamaUS](#)にメンションをいれて、このEbookの感想一言と「続きが読みたい」と送ってもらえると調子に乗ってまた書きます。または[Facebookページ](#)に応援Like也大歓迎です。

というわけで、もしも続きが読みたいなという方は一言ツイートかFacebookへ応援Likeをもらえると、あなたのために続きをすぐに続きを書きたいと思います。

では、今日はここまで。最後までお付き合いありがとうございました。

Have a good day!

有賀透子